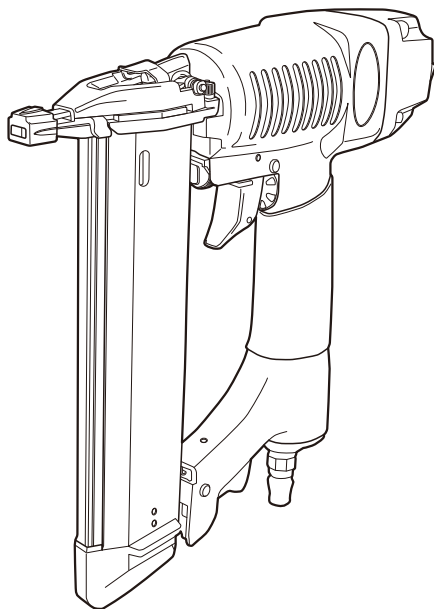


空気圧式自動釘打機

品番 AFN-50PA

エア釘打機

各部の名称と機能	2~3
本体各部	2~3
付属品	2~3
梱包内容の確認	3
安全上のご注意	4~8
ご使用前の警告	4~5
ご使用前の注意	5
ご使用中の警告	6~7
ご使用中の注意	7
ご使用後の警告	8
ご使用後の注意	8
ご使用前に	9~11
エア圧力装置の点検	9
トリガおよび2度打ち防止・安全機構について	10
使用可能なフィニッシュネイルサイズ	11
ご使用方法	12~19
フィニッシュネイルの入れ方	12~13
エア圧力源への接続	13
使用方法	14~15
排気口調整方法	15
フィニッシュネイル詰まりの直し方	16~17
終了手順	18~19
保守と点検	20
作業後のお手入れ	20
注油について	20



各部取付ねじの点検	20
保管について	20
故障かなと思ったら	21
仕様	24

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

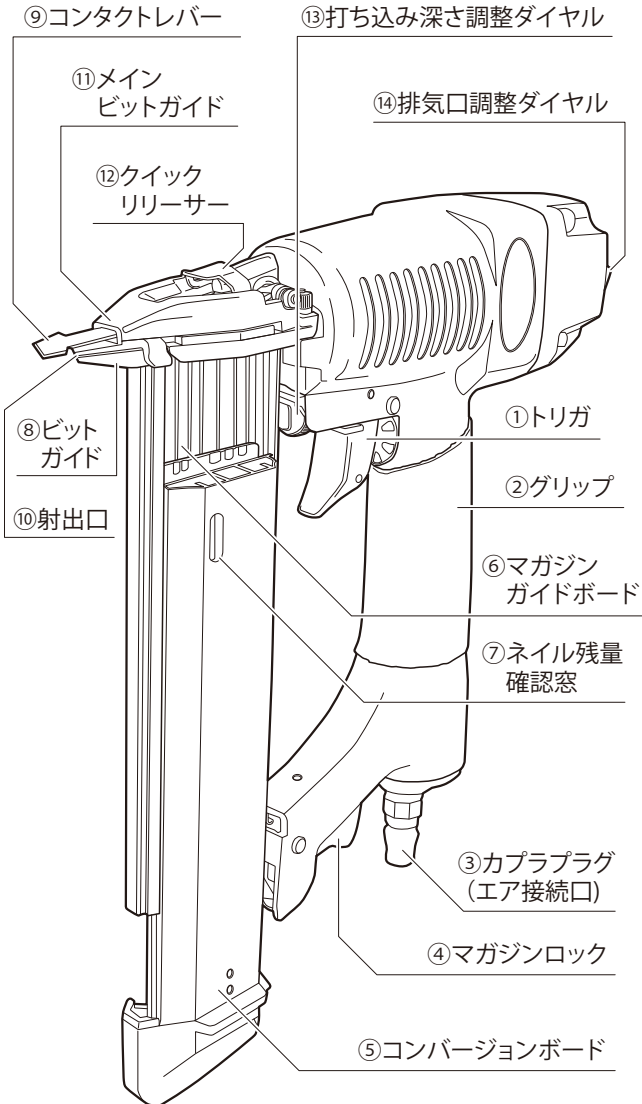
このたびはエア釘打機をお買い求めいただき、ありがとうございます。
この商品は、コンプレッサによる圧縮空気を使用してフィニッシュネイルを木材や同等材料に連続して打ち込むことができる空圧工具です。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に本取扱説明書を必ず読み、記載の手順に従ってご使用ください。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見ることができる場所に、大切に保管してください。
- 第三者に譲渡・貸与される場合も、この説明書を必ず添付してください。
- 本取扱説明書のP 24は、保証書となっております。販売店より「お買上げ日・販売店名」などの記入があることをお確かめください。
- 当商品に関するお問い合わせは、お買い求めの販売店もしくは当社（下記・P 24記載）にご連絡ください。



各部の名称と機能

■ 本体各部



各部の名称

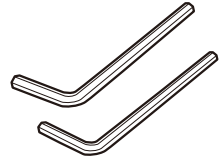
安全上のご注意

使用前の準備

使いかた

その他

■ 付属品



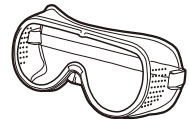
⑮六角棒レンチ 3・4mm
……各1本



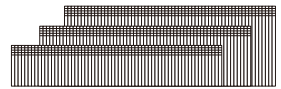
⑯先端安全キャップ
……2個(1個本体取付済)



⑰オイルポット
……1個



⑱保護メガネ
……1個



⑲フィニッシュネイル
30・40・50mm
……各1,000本

ブローケース……1個
取扱説明書……1部

梱包内容の確認

開梱後、下記の物が揃っているかご確認ください。
不足している場合は、販売店または発売元までご連絡ください。

No.	名 称	機 能
①	トリガ	引くと⑱フィニッシュネイルを⑩射出口から射出します。
②	グリップ	作業時の保持部です。すべりにくいソフトラバー付。
③	カプラプラグ (エア接続口)	エア取り入れ口です。
④	マガジンロック	押してロック解除すると⑤コンバージョンボードを引き出すことができます。
⑤	コンバージョンボード	⑥マガジンガイドボードのカバーです。
⑥	マガジンガイドボード	⑱フィニッシュネイルをセットします。
⑦	ネイル残量確認窓	フィニッシュネイルの残量を確認することができます。
⑧	ビットガイド	⑱フィニッシュネイルを誘導します。
⑨	コンタクトレバー	ここを対象物に押し付け、①トリガを引くと⑱フィニッシュネイルが射出されます。
⑩	射出口	装填した⑱フィニッシュネイルを射出します。
⑪	メインビットガイド	⑱フィニッシュネイルを誘導します。
⑫	クイックリリーサー	フィニッシュネイル詰まり時に開閉します。
⑬	打ち込み深さ 調整ダイヤル	⑱フィニッシュネイルの打ち込み深さを調整します。
⑭	排気口調整ダイヤル	排気方向を360°変更可能です。
⑮	六角棒レンチ	六角穴付ねじがゆるんだ際に締め直します。
⑯	先端安全キャップ	作業時に⑨コンタクトレバーの先端にはめ、加工材料に打ち込み跡を残さないように保護します。
⑰	オイルポット	オイル給油の際に使用するオイルが入っています。
⑱	保護メガネ	作業時に着用し、目を保護します。
⑲	フィニッシュネイル	30・40・50mm 各1,000本付属です。

各部の名称

安全上の注意

使用前の準備

使いかた

その他

安全上のご注意

必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを下記のように説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分しています。

警告

『死亡や重傷を負う、または火災が発生するおそれがある内容』です。

注意

『傷害を負う、または物的損害が発生するおそれがある内容』です。

■お守りいただく内容の種類を次の図記号で区分しています。



してはいけない内容
『禁止事項』です。



必ず実行していただく内容
『強制事項』です。

ご使用前の警告



取扱説明書をよく読み、指示に従う。

・取扱説明書に記載された内容以外での使用は、事故の原因となります。



フィニッシュネイルを木材や同等材料に打ち込むことのみを使用する。

・指定用途以外へのご使用は、重大な事故の原因となります。



下記の条件を満たす場所で使用する。

- 雨や水などがかからない、乾燥した場所
- 可燃性のガスや液体、揮発性可燃物や火気が近くに無い場所
- 足場が水平で、安定している場所
- 十分に明るく、ゴミやホコリの無い片付いた場所
- 子どもや、使用者以外が近付かない場所

・上記に反する場所での使用は、火災や感電、爆発などの重大な事故や、けがの原因となります。



分解禁止

分解・改造を行わない。

・事故やけが、故障の原因となります。修理はお買い上げの販売店、または発売元までご連絡ください。



作業員及び作業員付近の人は、サイドが保護された保護メガネ・作業用手袋・防音保護具（耳栓・耳あて等）を着用し、きちんとした服装で行う。

- ・保護メガネは、作業中に万が一エア釘打機が破損した場合や、打ち損じのフィニッシュネイル等の跳ね返りなどから目を保護します。
- ・作業用手袋は、稼動部分などから手を保護します。
- ・排気音や排気エアから耳を保護するため、防音保護具を必ず着用してください。
- ・作業環境に応じて、安全靴・手袋・ヘルメット・防じんマスク等を着用してください。



本機各部のねじにゆるみがないことを確認する。



圧縮空気以外の動力源は、絶対に使用しない。

・本機はエアコンプレッサによる圧縮空気を動力源とするエア工具です。圧縮空気以外の高圧ガス（酸素やアセチレン、プロパンガスなど）は絶対に使用しないでください。爆発事故の可能性があります、大変危険です。



エアホースを接続する際は、以下の点に注意する。

- ・トリガに手を掛けない。
- ・コンタクトレバーに触れたり、押し上げた状態にしない。
- ・射出口を身体や人に向けない。



フィニッシュネイルの装填前に、エアホースを接続し、以下の点を確認する。

- ・エアホースを接続しただけで、本体内部で作動音がしないか。
- ・エア漏れなどの異常音がないか。

※上記の異常が見られる場合は、そのまま使用せず、お買い求めの販売店が発売元へご連絡ください。



使用前に安全装置の点検を行う。

※本機はコンタクトレバーとトリガの両方を作動させないと、フィニッシュネイルが射出されない構造になっています。

フィニッシュネイル装填前にエアホースを接続し、下記の事項を確認してください。異常が見られる場合は、そのまま使用せず、お買い求めの販売店が発売元へご連絡ください。

- ・トリガを引いただけで、本体内部で作動音がしないか。
- ・コンタクトレバーを対象物に押し付けただけで、本体内部で作動音がしないか。



必ず内径6.5mm以上、長さ30m以内、耐圧力1.2MPa以上のエアホースを使用する。

・内径6.5mm未満、長さ30mを超えるエアホースを使用すると、圧力低下の原因となり、十分な能力が発揮できません。また、エアホース以外のホースを使用すると破裂する恐れがあります。



エアコンプレッサとの配管や接続箇所を確認する。

・確実に接続されていないと、エア漏れを起こし、作業能力の低下を招いたり、使用中にエアホースが外れ、思わぬ事故の原因となります。



本機は大切に取り扱い、誤って落としたり、ぶつけた時は、機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検する。

- ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
- ・エアホースを引っ張って本機を移動させないでください。破損の原因になります。

ご使用前の ⚠️ 注意



作業場はいつも明るく、きれいにする。

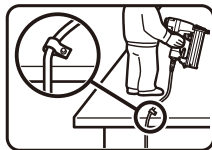
・暗かったり、散らかった場所での作業は事故の原因になります。

ご使用中の ⚠ 警告

- ❗ **空気圧力は、0.45～0.68MPaで使用する。**
 - ・0.68MPaを超える圧力で使用すると、本機の破裂や損傷の恐れがあり、危険です。

- ⊘ **無理な姿勢で作業しない。**
 - ・常に足もとを安定させ、バランスを保つようにしてください。

- ❗ **高所作業の際は、作業場所の近くに、エアホースの固定箇所を作る。**
 - ・不用意にホースが引っ張られたり、引っ掛かったりする危険を防ぎます。



- ❗ **打ち込み箇所に、内部配線やガス・水道管などが埋め込まれていないか、必ず確認する。**
 - ・埋設物の損傷による感電や、ガス漏れなどの危険があります。

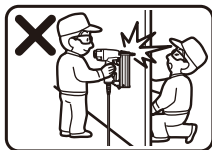
- ⊘ **絶対に、射出口を覗き込まない。**
 - ・フィニッシュネイルが詰まりを起こしても、絶対に射出口を覗き込まないでください。不意に発射した場合、失明や重大な傷害を負う危険があります。



- ⊘ **絶対に、射出口を人に向けたり、身体を射出口に近付けたりしない。**
 - ・誤射による事故やけがの原因になります。

- ❗ **近くに人がいないことを確認してから、打ち始める。**
 - ・打ち損じのフィニッシュネイルや破片などが当たり、けがの恐れがあります。
 - ・高所作業を行う場合は、下に人がいないことを確認してください。本機や材料を落とした場合、けがの恐れがあります。

- ⊘ **壁の内側、外側から同時に作業を行わない。**
 - ・フィニッシュネイルが突き抜けたり、壁際に打ったフィニッシュネイルがそれたりした場合、けがの原因となります。



- ❗ **打ち込み時の反動に注意する。**
 - ・硬い所に打ち込んだ際に、本機が跳ね返ることがあります。顔などを近付けないでください。
 - ・反動によって本機を落とさないよう、確実に保持して作業を行ってください。

- ⊘ **打ち込む時以外は、トリガに指をかけない。**
 - ・トリガに指をかけたまま、持ち運びやフィニッシュネイルの装填・エアホースの脱着などを行わないでください。誤射によるけがの恐れがあります。



トリガを引いた状態でエアホースを外さない。

- ・次にエアホースを接続した時に、誤ってフィニッシュネイルが発射する恐れがあり、けがの原因となります。



次の場合は必ず、エアホースを本機から外す。

- ・フィニッシュネイルを装填する時、または取り出す時。
- ・フィニッシュネイルの詰まりを直す時。
- ・本機を持って移動する時や、他者に手渡しする時。
- ・修理や調整、点検整備を行う時。
- ・その他、事故が予想される時。



使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が生じた時は、直ちに使用を中止し、販売店または発売元まで連絡する。

- ・そのまま使用していると、事故やけがの原因になります。

ご使用中の ⚠️ 注意



騒音対策を行う。

- ・騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。周囲の迷惑にならないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。
- ・作業に支障をきたさない範囲で、エア圧力を低くしてご使用ください。
- ・必要であれば、遮音壁を設けて作業を行ってください。



フィニッシュネイルは指定のサイズのものを使用する。

また、フィニッシュネイル装填数を守って使用する。

- ・指定外のサイズや装填数を超過して使用すると、本機故障やけがの原因になります。



本機及びエアコンプレッサを、エア充填のまま長時間直射日光の当たる場所に、放置しない。

- ・タンク内の圧力が高くなりすぎ、事故の原因になります。

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

ご使用後の ⚠️ 警告



作業後は、必ずエアホースをエア釘打機から取り外し、フィニッシュネイルを抜き取る。

- ・エアコンプレッサを止め、エアホースをエア釘打機から取り外してから、フィニッシュネイルを全部抜き取ってください。
フィニッシュネイルを残しておく、次回使用時に事故が起こる可能性があります。



損傷した部品がないか、点検する。

- ・そのまま使用していると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故や故障の原因になります。
- ・定期的に点検し、損傷している場合はお買い求めの販売店または発売元までご連絡ください。

各部の名称

ご使用後の ⚠️ 注意



エアコンプレッサのドレン(水)を毎回抜く。

- ・エアコンプレッサで空気を圧縮すると、空気中の水分が凝結し、エアタンクの底や配管内にドレンとなって溜まります。このドレンを毎回点検し、ドレンコックから抜いてください。
これを怠ると、湿気などでエア釘打機の腐食や磨耗の原因となります。
詳しくはお使いのエアコンプレッサの取扱説明書お読みください。



使用しない場合はきちんと保管する。

- ・お子様の手の届かない所、または鍵のかかる所に保管し、湿度の高い所、雨のかかる所、直射日光の当たる所は避けてください。

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

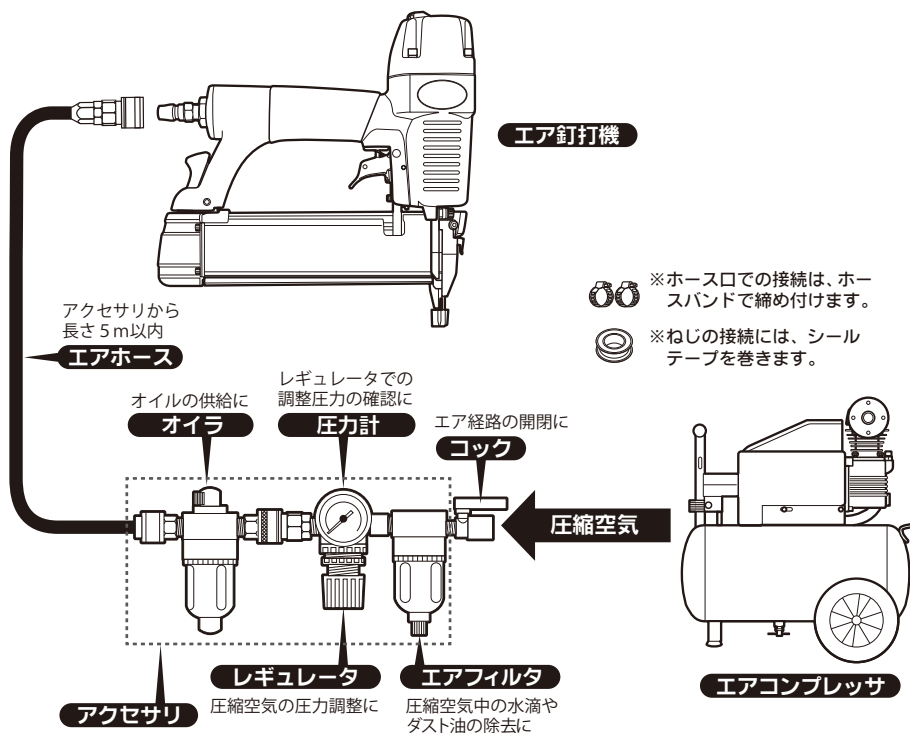
その他



ご使用前に

■エア圧力装置の点検

1. エア釘打機を正常に運転するためには、乾燥した清浄な圧縮空気を十分に供給してください。エアコンプレッサ以外の動力源や、空気以外の流体は絶対に使用しないでください。
2. 使用圧力は、**0.45～0.68MPa**の範囲内でご使用ください。
3. エアコンプレッサで空気を圧縮すると、空気中の水分が凝結し、エアタンク底と配管内にドレンとなって溜まります。このドレンを毎回点検し、ドレンコックから抜いてください。
これを怠ると、湿気等でエア釘打機の腐食や故障の原因となります。
4. エアホースは**内径6.5mm以上、長さ30m以内、耐圧力1.2MPa以上**のものを使用してください。
5. エア圧力配管は内径8.5mm以上のものを使用してください。長距離多重配管の場合は、さらに大きい径が必要となります。
エア圧力配管は、エアコンプレッサ側へ下がっていくように緩やかな勾配をつけてください。
6. アクセサリ（オイル・エアフィルタ・レギュレータ・圧力計）を取り付けてください。アクセサリからエア釘打機までのエアホースは、長さ5m以内で使用してください。



各部の名称

安全上の注意

使用前の準備

使いかた

その他



ご使用前に

■トリガおよび2度打ち防止・安全機構について

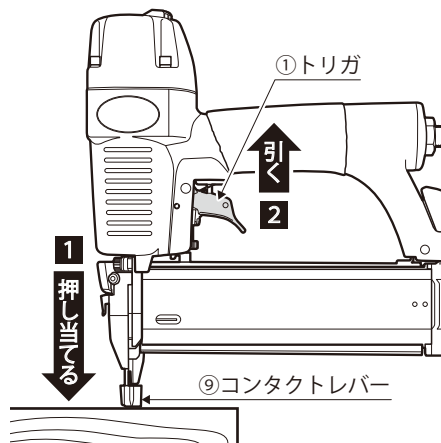
本機は対象物にコンタクトレバーを押し付け、トリガを引くと作動します。

2度打ち防止について

コンタクトレバーを押し付けたままトリガを2度続けて引いても、2度目はフィニッシュネイルが射出されません。これにより、同じ位置にフィニッシュネイルを2度打ち込むことを防止します。

安全機構について

本機は、トリガとコンタクトレバー両方を作動させた時のみフィニッシュネイルを射出します。トリガを引いただけや、コンタクトレバーを加工材に当てただけでは、フィニッシュネイルを打ちません。



下記の場合には故障の恐れがあります。そのまま使用せず、お買い求めの販売店か発売元へご連絡ください。

- ・トリガを引いただけで本体内部で作動音がる
- ・コンタクトレバーを押し付けただけで本体内部で作動音がる
- ・エアホースを接続しただけで、本体内部で作動音がる
- ・エア漏れなどの異常音がる

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

■使用可能なフィニッシュネイルサイズ

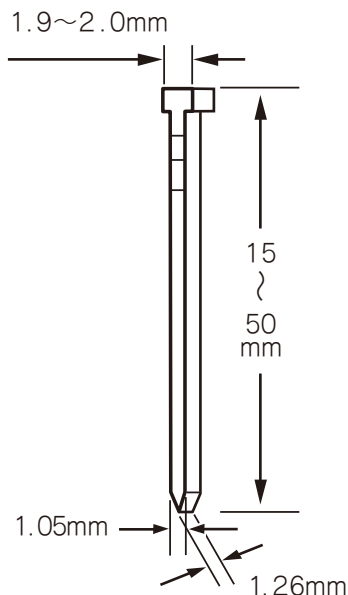
※本機には30・40・50mmのフィニッシュネイルが付属されています。

※表示サイズのものであれば、他社のネイルもご使用になれます。

◎適合ネイルサイズ

部位	サイズ
釘頭	1.9~2.0mm
長さ	15~50mm
脚厚	1.26mm
脚幅	1.05mm

フィニッシュネイル



各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



ご使用方法 (フィニッシュネイルを入れる)



フィニッシュネイルを入れる際は、必ずエアホースを取り外してからフィニッシュネイルを入れてください。取り外さずに作業を行うと事故やけがの原因になります。



加工材の厚さに合わせ、フィニッシュネイルのサイズを選んでから行ってください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

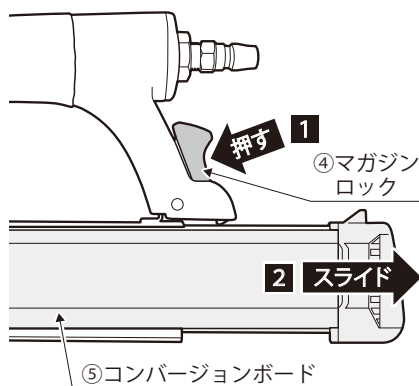
使いかた

その他

■フィニッシュネイルの入れ方

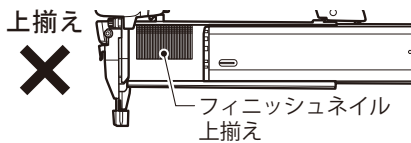
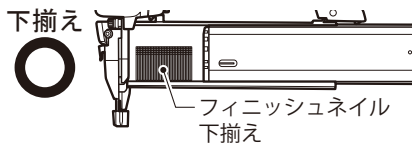
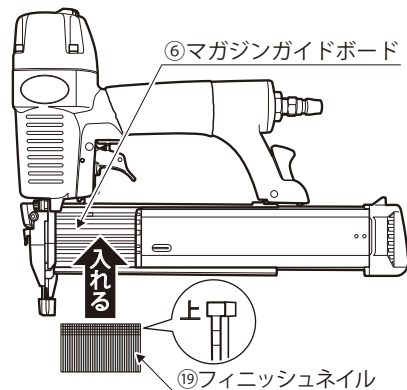
1 コンバージョンボードを開ける

- マガジンロックを押しながらコンバージョンボードをスライドさせ、開けてください。



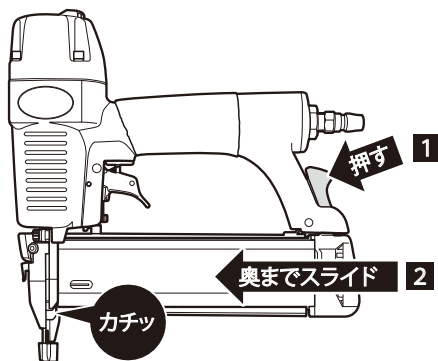
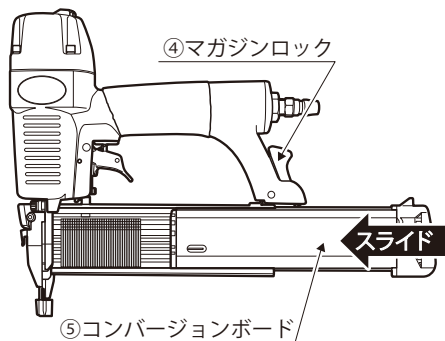
2 マガジンガイドボードにフィニッシュネイルを入れる

- フィニッシュネイルをマガジンガイドボードのレールに下揃えで入れてください。



3 コンバージョンボードを閉める

- コンバージョンボードをスライドさせてください。
- 端までスライドさせたらマガジンロックを押しながら奥までスライドさせ、カチッという手応えがあるまで閉じ、確実にロックしてください。



- ・ 指定サイズのフィニッシュネイル以外は使用しないでください。
- ・ マガジンガイドボード部にフィニッシュネイルを入れるときは正しく入れてください。フィニッシュネイルの入れ方を間違えると、空打ちやフィニッシュネイルが打ち込めないなどの誤動作をしたり、損傷することがあります。
- ・ マガジンガイドボードにフィニッシュネイルを入れるときは、先端を自分や他の人に絶対向けしないでください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

その他

■エア圧力源への接続

1. 本機の使用圧力範囲は0.45～0.68MPaです。0.68MPaを超えるエア圧力源には絶対に接続しないでください。
2. エア圧力は最初、使用圧力範囲の低い方（0.45MPa）に設定してください。
3. 接続は低圧時に、異常のない正しい継手やホースで、カプラプラグにしっかり接続してください。
4. 正しく接続されていることを確認した後、コンタクトレバーを不要な木材などに押し当て、トリガを1、2回引いて正常に作動することを確認してください。



本機とエアコンプレッサの接続は、稼動中やエアが満タンの時には絶対行わないでください。事故の原因になります。






下記の場合には故障の恐れがあります。そのまま使用せず、お買い求めの販売店か発売元へご連絡ください。

- ・ エアホースを接続しただけで、本体内部で作動音がする
- ・ エア漏れなどの異常音がする



ご使用方法 (フィニッシュネイルを打つ)

- 
 射出口を絶対に人に向けないでください。射出口を人に向け誤って発射した場合には思いがけない事故につながります。また、射出口付近に手足等を近づけての作業は危険ですので、絶対におやめください。
- 
 本機の使用圧力範囲は0.45～0.68MPaです。0.68MPaを超えるエア圧力源には絶対に使用しないでください。
- 
 どんな作業の場合も、エア圧力は作業に支障がない程度に低くしてご使用ください。これには3つの利点があります。
 - ・エネルギーの節約
 - ・騒音対策への効果
 - ・エア釘打機の磨耗予防

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備


使いかた

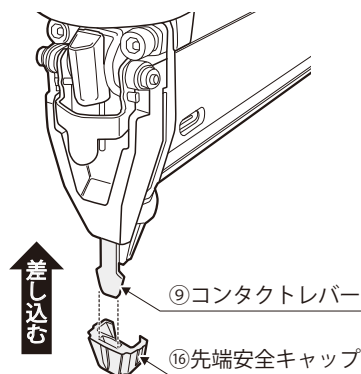
その他

■使用方法

1 先端安全キャップを取り付ける

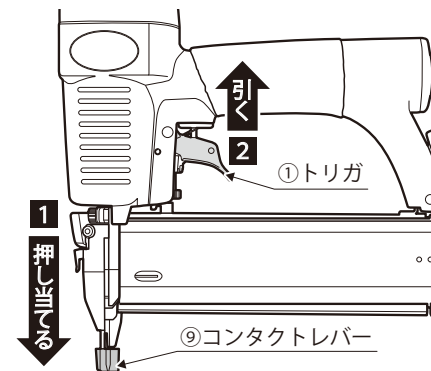
- 先端安全キャップを右図の向きに合わせ、コンタクトレバーに取り付けてください。
- ※先端安全キャップは加工物に打ち込み跡を付けたくない場合にご使用ください。

 先端安全キャップを取り付ける際は、必ずエアホースを取り外してから行ってください。取り外さずに作業を行うと事故やけがの原因になります。



2 フィニッシュネイルを打ち込む

- 加工物にコンタクトレバーを押し当て、トリガを引くと射出口よりフィニッシュネイルが打ち込まれます。



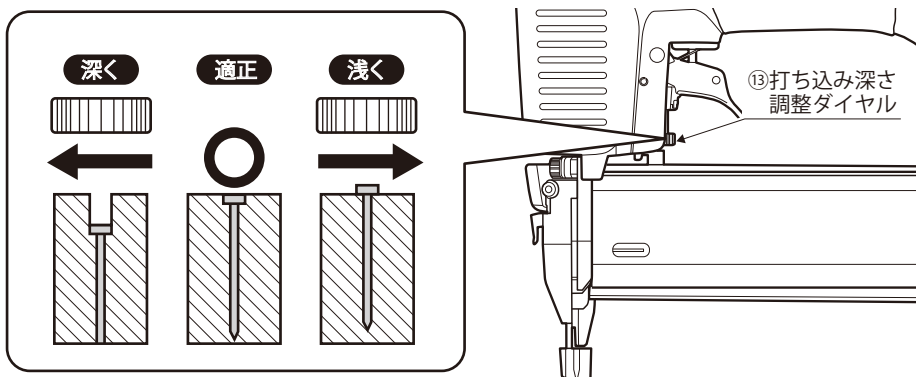
3 ネイルの打ち込みの確認・調整

- ネイルが正しい状態で打ち込まれているか確認してください。

打ち込み深さ調整

打ち込み深さ調整ダイヤルの調整

打ち込み深さ調整ダイヤルを回し打ち込み深さを調整してください。



- 上記手順で適正状態が得られない場合は下記手順で微調整を行ってください。

圧力源の調整

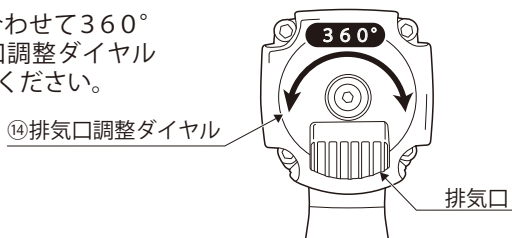
- ネイルの頭が浮くとき
空気圧を0.05MPaずつ上げながら試し打ちをしてください。
- ネイルの頭が沈みすぎるとき
空気圧を0.05MPaずつ下げながら試し打ちをしてください。

■排気口調整方法



排気口の方向を調整する際は、必ずエアホースを取り外してから行ってください。

- 排気口の方向は、作業状況に合わせて360°調整することができます。排気口調整ダイヤルを回して任意の位置に調整してください。



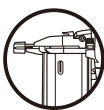
各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



ご使用方法 (ネイル詰まりを直す)

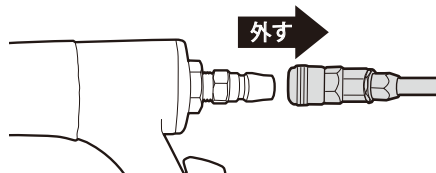


フィニッシュネイルの詰まりを直す際は、必ずエアホースを取り外し、マガジンガイドボードからフィニッシュネイルを抜いてください。外さずに作業をすると、事故やけがの原因になります。

■フィニッシュネイル詰まりの直し方

1

エアホースをエア釘打機から外す



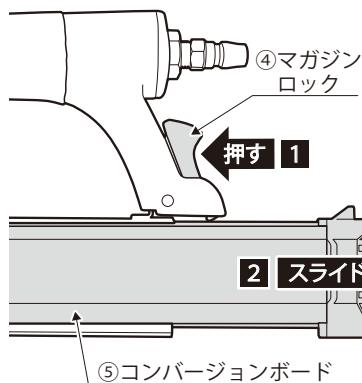
2

コンバージョンボードを開ける

- マガジンロックを押しながらかンバージョンボードをスライドさせ、開けてください。フィニッシュネイルの押さえが解除されます。



コンバージョンボードを開けずにクイックリリーサーを開けると、フィニッシュネイルが押されて飛び出します。必ず最初にコンバージョンボードを開けてください。



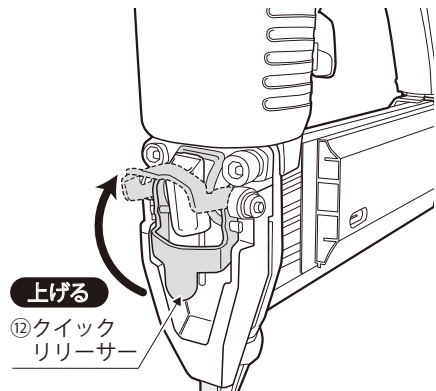
3

クイックリリーサーを開ける

- クイックリリーサーを図の方向に上げて開けてください。

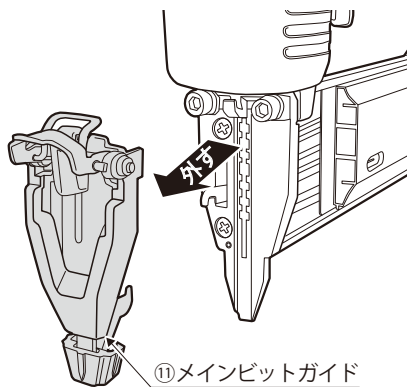


- ・ きつく閉めてありますので、指等を挟まないように気を付けて行ってください。
- ・ 無理なこじ開けはしないでください。損傷の恐れがあります。



4 メインビットガイドを取り外す

- メインビットガイドを取り外してください。



各部の名称

5 詰まったフィニッシュネイルを取り除く

- 詰まったフィニッシュネイルをすべて取り除いてください。



・詰まったフィニッシュネイルネイルで指にけがをしないよう、手袋等で保護して作業を行ってください。

フィニッシュ
ネイル

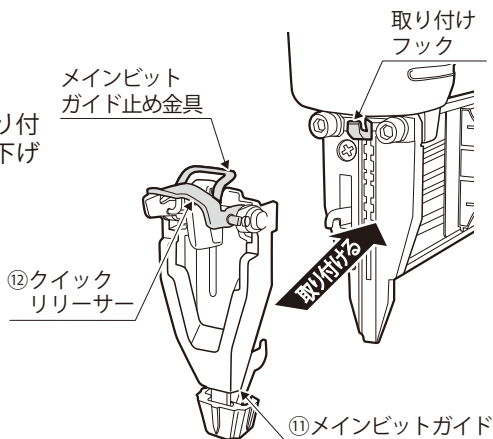


安全上のご注意

ご使用前の準備

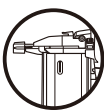
6 外した部品を取り付ける

- メインビットガイド止め金具を本体の取り付けフックに掛け、クイックリリーサーを下げ、本体に取り付けます。



使いかた

その他



ご使用方法



使用後は必ず給油を行ってください。圧縮空気中の水分でサビが発生し、本機が動かなくなることがあります。

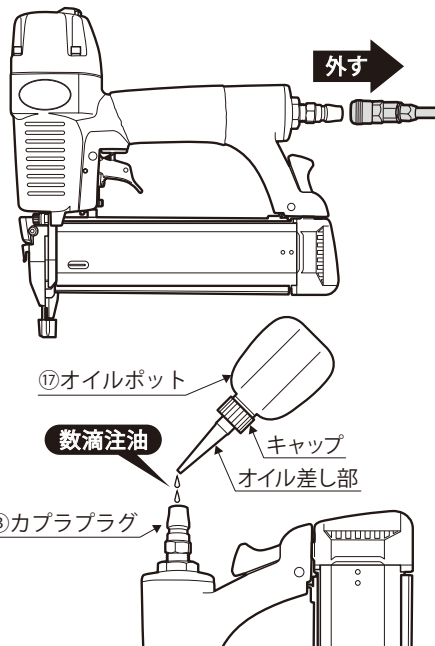
本品に付属の専用オイルもしくは、市販の粘度ISO VG32タービンオイルまたは粘度SAE 10W、SAE20W モーターオイルをご用意ください。

■終了手順

1 エアホースを外し、オイルを注油する

- エアホースをエア釘打機から外し、付属のオイルを本機のカプラプラグに数滴注油します。

※初めてオイルポットを使用する際は、キャップを外し、オイル差し部を取り出して先端部をカットしてください。カット後、オイル差し部とキャップを取り付けてご使用ください。



オイルを入れすぎると、排気口からオイルがにじむことがあります。

2 オイルを全体に行きわたらせる

- 再度エアホースを接続し、不要な木材等に2～3回フィニッシュネイルを打ち込んでください。オイルが本体内部全体に行きわたります。

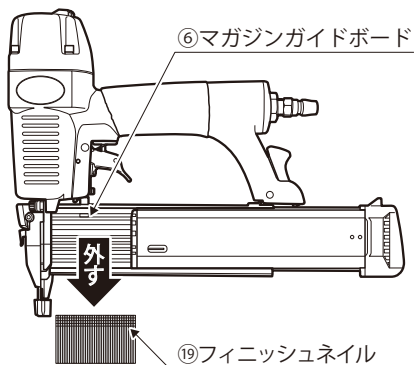
3 エアホースを外す

- エア釘打機からエアホースを外してください。

4 フィニッシュネイルを外す

- 使用後はフィニッシュネイルをそのままマガジンガイドボードの中に放置せず、必ず外してください。腐食やさびつきの原因となります。

P12・13



5 ブローケースに収納・保管する

各部の名称

安全上の注意

ご使用前の準備

使いかた

その他



保守と点検



警告

お手入れや点検の際は必ずエアホースを取り外し、マガジンガイドボードからフィニッシュネイルを抜いてください。外さずに作業をすると、事故やけがの原因になります。

■作業後のお手入れ

本体の汚れ 乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。

メインビットガイド 汚れをきれいに拭き取り、付属のオイルを軽く塗ってください。

カプラプラグ・エアホース ぐみやちり、砂などが入らないよう保護してください。
(エア漏れや損傷につながります)

■注油について

毎回の作業終了時にカプラプラグに数滴注油し、不要な木材等に2～3回フィニッシュネイルを打ち込んで、オイルを本体内部全体に行きわたらせてください。 **P18**

■各部取付ねじの点検

各部取付ねじは、定期的に点検し、ゆるんでいたら、付属の六角棒レンチで締め直してください。そのまま使用すると、危険です。

■保管について

使用しない場合はブローケースに収納してください。
次の場所には保管しないでください。

- 軒先など雨がかったり、湿気のある所
- 直射日光の当たる所
- お子様の手が届いたり、持ち出せる場所



故障かなと思ったら

● 次のチェックリストに沿って点検を行ってください。

症 状	原 因	解 決 方 法
フィニッシュ ネイルが射出 されない	①エアホースが接続されていない	①エアホースが確実に接続されているか確認してください。
	②エアホースの内径が小さすぎる	②内径6.5 mm以上のエアホースを使用してください。
	③エアホースが長すぎる	③エアホースを短くするか、径の大きいエアホースと交換してください。
	④フィニッシュネイルが無くなった	④新しいフィニッシュネイルを装填してください。 P12 ▶
	⑤フィニッシュネイルが確実に装填されていない	⑤もう一度フィニッシュネイルを装填し直してください。 P12 ▶
	⑥フィニッシュネイルが内部で詰まっている	⑥詰まりを取り除いてください。 P16 ▶
	⑦フィニッシュネイルのサイズが合っていない	⑦指定サイズのフィニッシュネイルを使用してください。 P11 ▶
	⑧エアコンプレッサの使用空気圧力が低い	⑧ご使用のエアコンプレッサの空気圧力を0.45～0.68MPaの範囲内で調節してください。
フィニッシュ ネイルの打ち 込み深さが深 すぎるまたは 浅すぎる	①打ち込み深さの調整が合っていない	①打ち込み深さの調整を行ってください。 P15 ▶
	②エアコンプレッサの使用空気圧力が合っていない	②ご使用のエアコンプレッサの空気圧力を0.45～0.68MPaの範囲内で調節してください。
フィニッシュ ネイルの打ち 込み深さが浅 すぎる	③エアホースの内径が小さすぎる	③内径6.5 mm以上のエアホースを使用してください。
	④エアホースが長すぎる	④エアホースを短くするか、径の大きいエアホースと交換してください。

※これらのチェックを行っても正常に作動しない場合や、不明な点がございましたら、お買い上げの販売店または発売元までご連絡ください。お問い合わせや、ご連絡がないまま直接発売元に修理品などを送付されても、処理・対応ができない場合がありますので、ご了承ください。

各部の名称

安全上のご注意

ご使用前の準備

使いかた

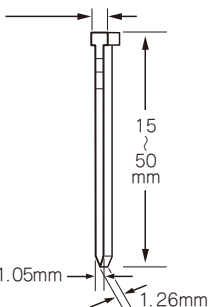
その他

型 式	AFN-50PA
本 体 サ イ ズ	約L240×W50×H245mm
質 量	約1.3kg
使用圧力範囲	約0.45～0.68MPa
フィニッシュネイル装填数	100本
使用潤滑油	タービンオイル ISO VG32 モータオイル SAE10W、SAE20W
セ ッ ト 内 容	<ul style="list-style-type: none"> •本体……………1台 •オイルポット……………1個 •保護メガネ……………1個 •六角棒レンチ 3mm・4mm…各1本 •カプラプラグ R1/4……………1個 (本体取付済) •先端安全キャップ……………2個 (1個本体取付済) •フィニッシュネイル 30mm、40mm、50mm…各1,000本 •ブローケース…1個・取扱説明書…1部
機 能	<ul style="list-style-type: none"> •2度打ち防止・安全機構付 •グリップソフトトラバー付 •打ち込み深さ調整付 •ネイル残量確認窓付

※品質改良のため、外観・仕様など一部変わることがあります。

◎適合ネイルサイズ

1.9～2.0mm



部位	サイズ
釘 頭	1.9～2.0mm
長 寸	15～50mm
脚 厚	1.26mm
脚 幅	1.05mm

保証書

保証期間内に取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な状態で使用し、故障した場合には、お買い上げの販売店に本書をご提示の上、修理をご依頼ください。

品 名	エア釘打機	お買い上げ日※	年 月 日	
型 式	AFN-50PA	保証期間	6ヶ月	
お客様※	ご住所	販売店※	住所名 電話番号	
	ご氏名			様
	電話番号			- () -

※印欄に記入のない場合は、無効となりますので、必ずご確認ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有償修理になります。

- ①本書の提示がない場合。
- ②本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合。あるいは文字を書き替えられた場合。
- ③使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
- ④お買い上げ後の落下、引越し、輸送等による故障及び損傷。
- ⑤火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧による故障及び損傷。
- ⑥一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
- ⑦リサイクル業者や、使用者等による再販など、当社の責任範囲を超える場合。
- ⑧日本国外での使用。

2. 本書は、再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

3. 本書は、日本国内においてのみ有効です。

発売元 **株式会社パオック**

〒955-0061 新潟県三条市林町2-5-21
TEL:(0256)33-5574 FAX:(0256)33-5559
URL <http://www.paock.co.jp>